

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会(令和3年度)

市町村名	地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R3)	事業実施後(目標年度)	成果目 標達成 率(%)	都道府県における改善措置の方針
							実績値		
花巻市	花巻市農業推進協議会	6	露地野菜 (たまねぎ)	販売額の10%以上の増加 【81.7%の増加】	120千円/10a	218千円/10a	170千円/10a	51.0%	<p>収穫時期の降雨により十分な乾燥が行われず、たまねぎの内部腐敗が多発したことから、大量の廃棄が生じ目標未達となった。</p> <p>取組主体では、内部腐敗の低減に向けて、収穫後の乾燥状況や保管状況の確認を関係機関と協力し実施するとともに、東北農業研究センターと協力し技術確立に努める。</p> <p>地域協議会では、乾燥期間を確保するための収穫時期の調整や、適期作業を実施するための人員確保等、必要な対策を講じるよう取組主体を指導する。また、収穫・乾燥・保管状況の確認を関係機関と協力の上実施し、内部腐敗発生への低減に努めるほか、産地に適した品種や新しい栽培技術など、東北農業研究センターや中部農業改良普及センターの有する情報を提供するなどにより、状況の改善に努める。</p> <p>県では、関係機関で定期的に情報共有を行うとともに、収穫期、乾燥期、保管期等、定期的に中部農業改良普及センターが生産者を訪問し、状況把握を行うことで、収量増に向けた支援を行っていく。また、農業者間で実施されている勉強会の内容を、当該地域のより広域のたまねぎ農家へ共有する等、産地における収量増に向けた支援を行っていく。</p>
花巻市	花巻市農業推進協議会	7	りんご	販売額の10%以上の増加 【10.4%の増加】	200.4千円/10a	221.2千円/10a	144.0千円/10a	-271.2%	<p>凍霜害や雹害などの天災により出荷量が大幅に減少し、目標未達となった。</p> <p>取組主体では、気象経過から凍霜害の発生を予測し、凍霜害の防止対策や被害発生後の事後対策を各生産者に対し指導するなど、減収を最小限に止める対策を講じていく。</p> <p>地域協議会では、凍霜害の発生予測や雑草の刈り込み、防霜ファンの設置など予防対策について、中部農業改良普及センターと協力し生産者への周知に努める。</p> <p>県では、凍霜害等の発生が予測される時は、事前に対策を講じるよう改めて生産者に周知するとともに、圃場巡回等の際には凍霜害や風雨対策への対応について呼びかけを行い、減収を最小限に止めるよう関係機関と協力し実施していく。</p>

市町村名	地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R3)	事業実施後(目標年度)	成果目 標達成 率(%)	都道府県における改善措置の方針
							実績値		
岩泉町	宮古地方農業再生協議会	1	露地野菜 (にんじん、 ブロッコ リー)	販売額の10%以上の増加 【11.9%の増加】	265,815円/10a	297,530円/10a	281,579円/10a	49.7%	<p>河川激甚災害対策による国道嵩上げ工事に伴う当該生産地域の農地の一部買収等により生産効率が上がらない状況にあること、労力不足による作業遅れや天候不順による発芽不良、新型コロナウイルス感染症拡大による取引数量の減少、ブロッコリーの「根こぶ病」の被害拡大により目標未達となった。</p> <p>取組主体では、栽培規模の拡大を図るため、関係機関の協力を得て農地中間管理事業等を活用し農地の集積を行う。新岩手農業協同組合の仲介・協力のもと、安定的な出荷に結び付けるために契約取引での出荷先(加工業者、外食産業等)について見直しを実施する。ブロッコリーについては、「根こぶ病防除技術実証圃」における発生対策技術の一つである土壌pH矯正技術等の実証結果を踏まえ防除対策を徹底する。</p> <p>地域協議会では、農地の集積支援や出荷先の見直しについて支援を行っていく。また、農業改良普及センターと連携して排水対策や適期防除等の栽培管理技術の向上、労力を最大限活用できる栽培計画への見直しを進めていく。労力不足については、農業協同組合の農業無料職業紹介所を通じた労働力調整やハローワークを活用した雇用労力確保に取り組んでいく。ブロッコリーについては、根こぶ病被害軽減効果が確認された土壌pH矯正技術の導入を進めていく。</p> <p>県では、規模拡大に向けた地域協議会の取組の支援や、農業協同組合が中心となった契約取引の見直しを支援する。また、単収向上や、労力を確保する取組を協議会と一体となって支援していく。ブロッコリーについては土壌pH矯正技術等を発生ほ場に導入する支援を行うほか農地中間管理機構や町、農業委員会と連携して農地の集積や幹旋を進めて目標達成を図る。</p>

市町村名	地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R3)	事業実施後(目標年度)	成果目標達成率(%)	都道府県における改善措置の方針
							実績値		
北上市	北上市農業再生協議会	3	水稲	労働生産性の10%以上の向上 【10.8%の向上】	4,665円/hr	5,169円/hr	4,596円/hr	-13.7%	<p>米価下落の影響や飼料用米・WCS需要の高まりにより、主食用米の売上が計画どおり増加しなかったため、労働生産性の向上につながらず目標未達となった。</p> <p>取組主体では、労働時間削減の改善策の一環としてWCSの早生新品種(つきはやか)の栽培を試験的に20ha行う。また、ドローンを活用したカメムシ防除やいもち病対策を行い、作業時間の短縮を図るとともに、主食用米については、栽培管理をさらに徹底することで品質向上を図り、販売額の増加を目指していく。</p> <p>地域協議会では、WCSの新品種栽培の実証に取り組み、地域内の先進事例としてそこで得た結果等を地域内で共有し、より効果的な生産につなげていく。また、直播等の省力技術の導入を進め作業時間の短縮を図るとともに、普及センター等の関係機関の技術的指導を受けることにより品質向上を目指す。関係機関と連携して北上市内畜産農家の情報提供を行い、飼料用米の供給先の確保を支援する。</p> <p>県では、省力技術の導入による作業時間の短縮や、主食用米の品質向上に向けて、農業改良普及センターの指導を引き続き実施していく。WCS新品種の実証等については、情報提供や技術指導等による支援を行っていく。</p>

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会(令和2年度、令和3年度)

市町村名	地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R2)	R2	成果目 標達成 率(%)	R3	成果目 標達成 率(%)	都道府県の評価
							実績値		実績値		
北上市	北上市農業再生協議会	1	露地野菜 (アスパラガス)	販売額の10%以上の増加 (16.6%の増加)	152千円/10a	177千円/10a	128千円/10a	-96.0%	123千円/10a	-116.0%	病害や排水不良、高齢化による廃作などにより目標達成に至らなかった。 今後は、アンケート結果をもとに収益向上に向けた改善策を作成し、市や農協の補助を活用しながら、早期目標達成に向け支援していく。
遠野市	遠野市農業再生協議会	1	ホップ	総販売額10%の増加(11.7%の増加)	17,660千円	19,720千円	16,912千円	-36.3%	17,214千円	-21.7%	前年度から改善がみられるものの、農家の離農や天候不順等により目標達成には至らなかった。 引き続きホップ農協等の関係機関が連携して農家の確保に取り組むとともに、栽培管理の徹底により生産量の増加を図り、目標達成に向けて取り組んでいく必要がある。
遠野市	遠野市農業再生協議会	2	施設野菜 (パドロン)	10aあたりの販売額の10%以上の増加(1312.14%の増加)	1,455,840円 /10a(露地)	20,558,571円 /10a	3,011,219円/10a	8.1%	4,258,628円/10a	14.8%	新型コロナウイルス感染症拡大による影響は依然として大きいものの、販路確保などの改善に取り組んだ。目標の早期達成に向けて、栽培技術の向上や、労働力の確保について継続して取り組んでいく必要がある。

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会（令和元年度～3年度）

地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R1)	R1	成果目 標達成 率(%)	R2	成果目 標達成 率(%)	R3	成果目 標達成 率(%)	都道府県の評価
						実績値		実績値		実績値		
雲石町地域農業再生協議会	1	露地野菜 (ねぎ)	出荷コストの10%以上の削減 【20.4%削減】	499円/5kgケー ス	397円/5kgケー ス	936円/5kgケー ス	-428.4%	742円/5kgケー ス	-283.2%	826円/5kgケー ス	-320.6%	人件費の増加により目標達成には至らな かったが、障がい者の雇用を行うなど、こ れまで課題であった人員の確保に取り組 んだ点は評価できる。 今後は作業マニュアルの改正により作 業効率の向上を図るとともに、引き続き 関係機関が連携して目標達成に向けた 支援を行っていく。
陸前高田市農業再生協議会	1	施設野菜 (いちご・トマ ト・きゅうり)	販売額の10%以上の増加 (51.5%の増加)	2,246 千円/10a	3,403 千円/10a	2,077千円/10a	-14.6%	2,462千円/10a	18.7%	2,001千円/10a	-21.2%	品目ごとの課題に対して重点的に対策 を実施することが必要である。今後も関 係機関が一丸となって早期目標達成に向 けて取り組んでいく。

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会(平成30年度～令和3年度)

地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (H30)	H30		R1		R2		R3		都道府県の評価
						実績値	成果目標達成率(%)	実績値	成果目標達成率(%)	実績値	成果目標達成率(%)	実績値	成果目標達成率(%)	
盛岡市農業再生協議会	3	施設花き (ユリ)	販売額の10%以上の増加(総販売額)(64.6%増加)	52,301千円	86,108千円	66,245千円	41.2%	75,979千円	70.0%	62,143千円	29.1%	71,543千円	56.9%	新型コロナウイルス感染症拡大による需要の低下が大きく影響した。厳しい状況ながらも高単価品目への切り替えなど改善に向けた取り組みは評価できる。 今後も関係機関が連携して目標達成に向けた支援を行っていく。
八幡平市農業再生協議会	1	露地花き (りんどう)	販売額の10%以上の増加(総販売額)(10.0%増加)	1,153,763千円	1,269,140千円	1,097,604千円	-48.7%	1,132,369千円	-18.5%	1,093,716千円	-52.0%	962,557千円	-165.7%	離農による採花面積の減少や、昨年度に引き続き夏季の高温に起因する立枯れ病の発生等により出荷量が減少し、目標達成には至らなかった。 産地では、遮光幕を活用した高温障害対策試験や、面積の確保に向けた新規就農者への苗・資材の支援を行うこととしており、関係機関が一体となって目標達成に向けた取組を推進していく予定である。
花巻市農業推進協議会	1	露地野菜 (たまねぎ)	販売額の10%以上の増加(117.5%増加)	80千円/10a	174千円/10a	80千円/10a	0.0%	80千円/10a	0.0%	49千円/10a	-33.0%	29千円/10a	-54.3%	内部腐敗や雑草害等、栽培上の課題は多く、東北農業研究センター等と連携しながら今後も支援を継続していく必要がある。